



2025 (令和7) 年 3 月 25 日 (火) 例会 (第2937回) 報告 (晴) No.2765

出席率 29 / 41 70.73% 第2935回補正出席率 33 / 41 80.49%

欠席者 安藤、喜多村、小坂、佐藤、清水、庄司、中村、福嶋、堀田、松本(勝)、村山、渡邊(冬)

メイクアップ (米子・南・中央RC) 松井

出席免除 足立、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 酒井博淳 会長

1人で運転する時はあまり「寄り道」をしないと思いますが、時々、道の駅や山陰道の途中で今まで降りたことのないインターを降りるのも面白いです。先日は吉岡温泉ICを降りて、古民家カフェに行きました。古い建物をリノベーションしたとても雰囲気の良いお店でした。山陰にはこのようなおしゃれなカフェが他にも沢山あると思います。桜の咲く時期に、ちょっと寄り道してカフェを楽しむのはいかがでしょうか？

◆幹事報告 友森昌幸 幹事

◎榊原G事務所より「行動計画推進リーダー第4回Zoom研修案内」「大船渡大規模山林火災被害支援願い」◎坂口GE事務所より北國会員へ「次年度地区監査委員委嘱状」「クラブ活性化WS案内」◎松本PGより「パキスタン・ポリオワクチン投与活動参加者募集」◎境港JCより「創立60周年記念式典案内」◎次週は例会後に4月定例理事会

◆臨時理事会報告 友森昌幸 幹事

【議題】①地区監査委員について[審議]→北國恵久会員の推薦を承認 ②島根スサマジのバス教室事業(案)[審議]→承認:6/14(土)午後、市民体育館で開催。全会員に一律2,000円の協力金依頼(4月会費請求にて)。

◆四つのテスト唱和 木村正明 職業奉仕委員

2025-26年度

地区監査委員 委嘱状交付 北國恵久 会員



3月創立記念日祝い

1日 松本勝志 8日 中田耕治
3日 北國恵久 28日 山崎慎也 各会員



北國会員



中田会員



山崎副会長

◆委員会報告

◎青少年奉仕委員会…川田一郎 委員長

島根スサマジの協力を仰ぎ、市内中学生を対象にバス教室を6/14(土)午後、市民体育館にて初開催。会員一律2,000円の協力金にご理解ご協力をお願いします。(4月会費請求で集金)

— スマイルBOX —

◎創立祝 中田、北國、山崎 ◎結婚祝 浜田(一) ◎根平様をお迎えして。卓話、楽しみにしています。酒井(博)、岡空、川田、木村、小林、谷田、赫、友森、浜田(貴)、平岡、鷺澤 ◎花よりダンゴ 酒井(英) ◎スマイルに協力 黒田

今年度計 473,000円(78.83%/目標60万円)

今回(4月1日)プログラム

「新会員卓話」
山田裕介 会員

次回(4月8日)プログラム

「新会員卓話」
安藤友昭 会員・大平雄吾 会員

◎ゴルフ同好会…岡空晴夫 幹事

3/30…ライオンズチャリティコンペ。4/23…東京調布RCコンペ。4/29…ライオンズとの対抗戦。5/5…藤瀬会員エイジシュート記念コンペ。盛りだくさんです。皆さん頑張りました！

— プログラム— 幻の「夜見ヶ浜人」を追跡して —

伯耆文化研究会 会長 根平雄一郎 氏

「夜見ヶ浜人」…1969年12月、境港市外江町の工事現場で、錦織文英氏が発見した人骨のこと。翌年5月、早稲田大学の直良信夫教授の鑑定により、後期旧石器時代(2~5万年前)50歳前後の女性の左下顎骨で、「夜見ヶ浜人」と命名。その後、行方不明となる。



旧石器時代…人類の仲間は、今からおよそ6百万年前にアフリカ大陸で誕生。やがて250万年前には、ホモ・ハビリスと呼ばれる人々により石器が使用され始める。それ以降、約1万6千年前までの間を全世界的に旧石器時代と呼ぶ。

学界の冷ややかな反応(沈黙・無視)…唯一、鳥取大学の赤木三郎教授は「鳥取県史」(1972年)に取り上げ、「産出層は地質的には中海層に属し、その時代はどんなに古くても9千年未満で後氷期のもの」と批判。

旧石器時代人骨の可能性についての根拠となるもの

- ・直良信夫・早稲田大学教授の分析…下顎骨の顎舌骨線の発達が悪いので、言語が未発達。軽くたたくとやや乾いた金属音がする。人骨は化石化している。
- ・春成秀爾・国立歴史民俗博物館教授の証言…人骨は化石化してずっしり重かった。自分の発掘経験から1万年前以降のものとはありえない。

探索の経過

- ①歴博の「直良コレクション目録」より発見(2012年)
- ②早稲田大付属本庄高等学校(埼玉)に調査依頼(2012年)
- ③本「明石原人の発見」(高橋徹著・朝日新聞社・1977)
- ④本「日本人の成り立ち」(埴原和郎著・人文書院・1995)
- ⑤早稲田大学文学部・長崎潤一教授に調査を依頼。(2013年)
- ⑥歴博の山田康弘教授より、研究者2名の連絡(2020年)
- ⑦元早稲田大学講師X氏宅を訪問(2022年)⇒所有を否定
- ⑧もう一人の鑑定者(山田格氏)が出現
- ⑨未発表写真の入手…東大の埴原研究室において、山田格氏が撮影した高精度の写真7枚の提供を受ける。(2023年)

長年行方不明だったこの骨が、昨年4月、早稲田大学で見られ、各種メディアで報じられました。特にNHKの全国放送では大きな反響がありました。今後、東大で放射性炭素による年代測定やDNA鑑定などの調査が進められ、明日から現地調査も始まります。ご注目ください。また機会がありましたら、もっと詳しいお話ができると幸いです。